

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
 ご利用いただきたくご案内いたします。  
 当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を  
 重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ  
 どよろしくお願い申し上げます。

敬白

### 記

■ 実施日            2019年2月12日(火) ご依頼分より

### ■ 新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
58810	<span style="background-color: #f8d7da; padding: 2px;">PGx対象</span> NUDT15遺伝子 codon 139 多型解析 8C955-9956-019-862	血液 2.0 (EDTA-2Na <sup>+</sup> 加)	PN2 PN5 (C)	冷蔵 (3日)	4~8	2100 ※2	PCR (リアル タイム PCR)		<span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">重凍</span> 凍結保存は避けてください。 本項目はNUDT15遺伝子 codon139の遺伝子多型を 検出し、アミノ酸表記 (Arg/Arg、Arg/Cys、 Arg/His、Cys/Cys、Cys/His、 His/His) にて報告いたしま ず。 他項目との重複依頼は避けて ください。 本検査方法ではコンタミネー ションの影響がより大きくな りますので、検体採取にあた っては取り扱いに充分ご注意 ください。 &1

※2：血液学的検査判断料

## ● NUDT15遺伝子codon 139多型解析

チオプリン製剤による重篤な副作用を発症するリスクを予測する検査です。

Nudix hydrolase 15 (NUDT15) は、炎症性腸疾患 (IBD) や急性リンパ性白血病 (ALL) などの治療に用いられるチオプリン製剤の代謝に関わる酵素の一つです。

NUDT15遺伝子のcodon 139における遺伝子多型により、酵素活性が著しく低下するシステインホモ (Cys/Cys) を持つ場合、チオプリン製剤の投与後、早期に重篤な副作用 (重度の白血球減少症や全身脱毛症など) を生じるリスクが高いことが報告されています。

本検査は、チオプリン製剤の投与対象となる症例に対して、その投与の可否および投与量などの判断補助に有用です。

### ▼疾患との関連

炎症性腸疾患  
急性リンパ性白血病

### ▼検査要項

検査項目名	<b>PGx対象</b> NUDT15遺伝子codon 139多型解析
項目コードNo.	5881 0
検体量	血液 2.0 mL
容器	PN2 ,PN5 (C) EDTA-2Na入り
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	4~8 日
検査方法	PCR (リアルタイムPCR)
基準値	
検査実施料	2100点 (「D006-7」UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型)
判断料	125点 (血液学的検査判断料)
備考	<b>重凍</b> 凍結保存は避けてください。 本項目はNUDT15 遺伝子codon139の遺伝子多型を検出し、アミノ酸表記 (Arg/Arg、Arg/Cys、Arg/His、Cys/Cys、Cys/His、His/His) にて報告いたします。他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 &1

[5881 0] NUDT15遺伝子codon 139多型解析の検出対象

塩基配列	アミノ酸	NUDT15遺伝子多型
CGT	アルギニン (Arg)	野生型
TGT	システイン (Cys)	c.415C>T (rs116855232)
CAT	ヒスチジン (His)	c.416G>A (rs147390019)

### ●参考文献

Moriyama T, et al : Nat Genet, 48 (4) : 367~373, 2016. (検査方法参考文献)

Kakuta Y, et al : J Gastroenterol, 53 (9) : 1065~1078, 2018. (臨床的意義参考文献)